

## 平成 27 年度 事業計画書

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

### I. 事業活動

#### 1. 奨学金支給事業

	平成 27 年度計画			
		うち新奨学生	支給額	総支給額
大学生	39 名	(11 名)	5 万円/月	23,400 千円/年
大学院生	(注) 8 名	(5 名)	7 万円/月	6,720 千円/年
合計	47 名		総額	30,120 千円/年

#### < 新奨学生の採用 >

今年度の当法人の予算に関し、主な収入源である基本財産株式の配当額が回復してきており（年間見込 1 株当たり 12 円）、大学院生の増加等に伴う奨学金の増加があるものの、事業収支は概ね均衡することが想定されます。今年度も対象の大学の一部入れ替えを行いつつ、昨年度並みの 11 名の新奨学生を採用することとし、平成 27 年 6 月 23 日開催の「奨学生選考委員会」で決定します。

(注) 大学奨学生からの新継続者 5 名を含みます。

<参考>以後 3 年間の奨学生及び奨学金の推移（新奨学生 11 名継続の場合予想）

	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
大学生	44 名	26,400 千円	44 名	26,400 千円	44 名	26,400 千円
大学院生	8 名	6,720 千円	10 名	8,400 千円	12 名	10,080 千円
	52 名	33,120 千円	54 名	34,800 千円	56 名	36,480 千円

## 2. 交流事業（含新規事業）

### (1) 第40号会誌の発行（平成27年9月予定）

当会の会誌は主に奨学生、卒業奨学生の寄稿に基づいており、奨学生同士間の親睦を深める目的で発行します。昨年度は40周年の記念誌を発行し、当会役員を始め、各界で活躍している卒業奨学生から多くの寄稿を頂いたが、今年度も引き続き極力広い範囲からの寄稿を勧奨する方針です。なお、会誌は奨学生、卒業奨学生、育英会役員をはじめ当育英会の理解を深めるため育英会関係機関、大学、団体等に配布します。

### (2) 新奨学生歓迎会（平成27年7月18日予定）

本年度、新規に採用となる新奨学生11名の顔合わせを主目的に、今後の学生同士の親交を促進するため現役奨学生も加え、歓迎会を行います。

### (3) 奨学生の集い（平成27年12月予定）

会員の横の結束を深め、社会人の諸先輩との交流や海外からの留学生との接触の機会も持てる非常に有意義な会として、在籍奨学生の他、来賓、卒業奨学生、海外からの留学生を招き、理事、評議員を含め一堂に会する『集い』を今年度も行います。

### (4) 卒業奨学生歓送会（平成28年3月予定）

本年度卒業予定の奨学生の、社会人としてのスタートを祝し歓送会を行います。

### (5) 奨学生に対する個別指導、助言（毎月）

奨学金給付は育英会事務所において手渡しを原則としており、その時に奨学生より現在学んでいることや生活状況、サークル活動等の近況報告を受け、相談があれば個別的に応援、指導、助言をします。また、育英会事務所を学生同士の交流の場として提供します。

### (6) 新規事業としてのバス旅行（平成27年10月予定）

当会は発足当時、都内の重要箇所（国会、丸の内、博物館、史跡等）の見学会を行っていたが、今般これを復活し、奨学生の見聞を広めながらの懇親・交流の場を提供することとしたい。

## II. 管理活動

### 1. 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会

開催年月日	決議事項
平成27年6月4日	平成26年度事業報告及び決算書承認の件、評議員会召集の件
平成27年6月23日	代表理事及び常務理事選任の件
平成28年3月	平成28年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件

#### (2) 評議員会

開催年月日	決議事項
平成27年6月23日	平成26年度事業報告及び決算書の承認の件、評議員、理事、監事選任の件

### 2. 内部体制整備

#### (1) 内閣府立ち入り検査による指摘事項の改善。

- イ) 定款の修正。
- ロ) 理事会議事録、報告事項訂正。
- ハ) 奨学生選考委員に任期を設ける。

#### (2) 諸規定の整備

- イ) 理事会規程等

以上